

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区黒崎2-7-1

団体名 株式会社カトレア

代表者 田中 正信

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃかとれあ	
団体名	株式会社カトレア	
(ふりがな)	たなか まさのぶ	
代表者氏名	田中 正信	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 黒崎 2 - 7 - 1
	主たる事業所	
事業概要	バッグ・鞆・革小物等を主とした販売 (本店、アミュプラザ小倉店、イオン若松店、サンリブシティ小倉店、P.R.Sイオンモール八幡東店、R-YOMAイオンモール八幡東店の取組についても、一括して申請を行います。)	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種(企業のみ)	卸売業、小売業	
従業員数(企業のみ)	51~100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://cattleyasacs.co.jp	






















連絡先

担当部署	本部総務課
担当者	和田 悟
電話番号	093-631-2233
メールアドレス	s-wada@cattleyasacs.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4?	 13.3	毎年、電力使用グラフを基に使用実績をチェックして、使用方法や温度設定等、電力使用量を抑える取り組みをしています。同時にクールビズ、ウォームビズの実施。また、LED照明への切り替えや残業削減による消費電力量の削減に取り組んでいます。	ゴール ゴール13 ターゲット 13.3	指標 環境 (1) ② 具体的な取組
				7.2	9.4?	13.3			
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.2、12.5	 13.3	廃棄物の分別を徹底、適切に行っています。お買い物の際にレジ袋を使用しなくて済むよう、オリジナルでエコバッグを製作して販売しています (リデュース)。また商品を購入して頂いた際に使用するショップバッグは50μ以上で再利用が可能で (リユース)。丈夫なので捨てずに荷物を運ぶ事などに利用推奨することで、ごみの削減に寄与しています。またもう一つのRとなる修理を受けている (リペア)。	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 環境 (2) ② 具体的な取組 環境 (2) ウ
				9.4	12.2、12.5	13.3			
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 12.2、12.5	 13.3		事務用品の調達に際し、市内企業より全店分をまとめて購入することで、活気ある街づくりに寄与している。またコピー紙は裏紙を使用しごみの減量に取り組んでいる。今後、ペーパーレス化の仕組みを構築しFAXレス化に取り組めます。	ゴール ゴール13 ターゲット 13.3	指標 環境 (2) ① 具体的な取組
				12.2、12.5	13.3				
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					該当なし (自社で製造していないため)	ゴール ターゲット	指標 具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)		 9.4	 12.5	 13.3	昔からの知恵として伝わった皮革製物文化は、食用後の牛や馬、豚等の皮を二次利用として商品化。また皮は土にかえる循環型商品です。オーガニックコットンを使用したオリジナルエコバッグの企画販売。ショップバッグの再利用推奨。	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 環境 (1) ② 具体的な取組 環境 (2) ウ
				9.4	12.5	13.3			
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	勤務時間の短縮、休憩時間の拡大を実現しました。また毎月行う店長会議は、ウェブ会議を取り入れ、移動の負担を伴う集合形式を可能な限り減らしている。その店長会議では、残業を減らすために随時指導を徹底しています。2025年達成に向けてペーパーレス化、FAXレス化に取り組み、作業効率化に伴う生産性の向上と労働環境の改善を図る。	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会 (1) イ
				3.4	5.5	8.8			
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.1、5.5	 8.5、8.8	 10.2	積極的に女性管理職を登用して、様々な意見を取り入れるようにしている。令和元年に正社員制度を就業規則に制定。有期雇用からの転換による平等で安定した働き方を可能にしました。	ゴール ゴール5 ターゲット 5.1	指標 社会 (1) ③ 具体的な取組 社会 (1) イ
				5.1、5.5	8.5、8.8	10.2			
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1	 8.8		ハラスメント防止について、就業規則に制定し、入店時研修の際に周知徹底している。	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会 (1) イ
				5.1	8.8				
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4、3.a	 8.8		毎年、パートを含む全従業員への健康診断の実施。担当による定期的な面談の実施による体調不良の早期発見。薬煙推奨、喫煙喫煙防止 (喫煙室) を徹底している。	ゴール ゴール3 ターゲット 3.4	指標 社会 (3) ① 具体的な取組 社会 (3) ウ
				3.4、3.a	8.8				
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.1、8.2	 17.17	住み続けたい街に寄与するため、北九州市内の大学を主にキャリアセンターとのコミュニケーションを図り、就職活動を行う学生に対しての企業説明会等で積極的に地元就職の魅力を発信しています。採用においては売上増計画による地元採用を強化。商業発展と地域経済の活性化に貢献していきます。社内においては、スキルアップのための研修をキャリアに合わせて計画実施する。	ゴール ゴール4 ターゲット 4.4	指標 経済 (3) ① 具体的な取組 経済 (2) ア
				4.4	8.1、8.2	17.17			
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			研修等によるコンプライアンスの徹底と店長会議での再確認と従業員指導徹底	ゴール ゴール16 ターゲット 16.5	指標 具体的な取組 社会 (2) ウ
				16.1、16.3、16.5					
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 8.1	 11.a	 12.8	持続可能な事業経営を営むために平成26年に新たな会社を設立。経営資源引き継ぎの際のリスク等を減らし、計画的な事業継承を視野に入れている。ものづくりを担う日本の職人、伝統技術を守り継承させていくために、日本製にこだわって商品を選択し、積極的に販売する事で、社会課題となっている問題解決に取り組んでいます。	ゴール ゴール11 ターゲット 11.a	指標 社会 (4) ③ 具体的な取組 社会 (1) ウ
				8.1	11.a	12.8			

※ CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3 年 12 月 14 日
 団体名 株式会社カトレア

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は2030年のSDGs 達成年に向けて「地域のお客様に袍を通した豊かな生活を提案し、安心して住み続けられる都市と社会の実現」を目指しております。社会から必要とされ存続していくために弊社が貢献できることは何かを考え、社員一丸となってSDGs の取り組みを推進してまいります。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	バッグ文化の啓蒙、日本の職人・技術の維持継承、地域の経済発展のためには、自社の成長が不可欠であり、そのために必要な人材採用は、地元大学等からの新卒採用を強化促進する	指標 (KPI)	地元新卒採用人数	指標
社会			目標値		経済 (2) ③
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年0人 ↓ 2023年2人	具体的な取組
経済		福岡市や他地域への流出を防ぎ、北九州市にずっと住み続けたいと思ってもらえるような街の魅力、商業の発展に寄与し続ける (北九州市内で楽しく買い物ができる！お客様に支持される事=売上増) キャッシュレス決済サービスの導入	指標 (KPI)	売上高伸長率	指標
社会	○		目標値		社会 (2) ①
環境			2030年 (その他の場合) ()年	2021年度比 2025年に134% 2030年に148%	具体的な取組
経済		ペーパーレス化・FAXレス化 オリジナルのエコバッグ販売やメンテナンス、修理の推奨 (リデュース)、リユース可能なショップバッグ提供により、エコタウン北九州の形成に寄与する	指標 (KPI)	コピー紙の使用量	指標
社会			目標値		環境 (2) ①
環境	○		その他 (その他の場合) 2025年	社内文書の電子化による コピー紙削減&FAXレス 年間3万枚=32kg CO ₂ 削減 120kg ゴミ削減	

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 : 株式会社カトレア

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています(今後、参加します)。

取組名	具体的な取組内容
11 ながら見守り宣言企業	営業中に万引きなどの犯罪や、お子様の迷子などに気を払いながら、安心安全の施設環境の維持に努めている。 全店に防犯カメラを設置している。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの(今後取り組むもの)を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。